

初版第1刷への訂正/追記表

頁	行	訂正および追記内容
viii	5	胚軸 → 背軸
xx	25	線を附す [p. xxii, 21行目参照]
xxvi	6	セツチェランツス科 → セツチェラントウス科
xxxviii	2	1行削除 [Centellaに関するもの]
xliv		3行目「cvs.」の次に「grex」の説明(下記)を追記 grex 人工交配種の意(ラン科植物の命名法でのみ使われる用語)。
3	26-27	「キクモバホラゴケ、」を削除 [同様に索引も訂正]
68	32	「シバムギ(栽、帰、)」を削除 [同様に索引も訂正]
73	10	(ヒメカモジグサ; 帰) → (ヒメカモジグサ; 帰、栽)
87	35	カ; 栽) → カ; 帰、栽)
88	28	「ヒメリュウキンカ(帰、)」を削除 [同様に索引も訂正]
111	5-6	「ヒメキリンソウ、」を削除 [同様に索引も訂正]
155	27	セツチェランツス科 → セツチェラントウス科 [同様に索引も訂正]
193	29	26 <i>Strophanthus</i> → 27 <i>Strophanthus</i> [同様に索引も訂正]
	31	27 <i>Rauvolfia</i> → 26 <i>Rauvolfia</i> [同様に索引も訂正]
220	4-5	2行 [Centellaに関する] を p. 222 の「12 <i>Carum</i> 」の次に移す [*]
237	15-16	「ヒメムカシヨモギ(帰、)」を削除 [同様に索引も訂正]
253	10	「ツボクサ属と」を削除
	15-17	「またツボクサ属」で始まる3行を削除
256	10	K re → Kåre
261	30	演繹的 → 合理的
270	12	植物 (Plantas) → 植物類 (Plantas、禾本類とヤシ類以外の種子植物)
	14	ヤシ類を除く、5つの → ヤシ類、植物類を除く、4つの
286	9-10	双子葉植物を被子植物とともに → 被子植物とともに双子葉植物を
294	14	旨とするものであり → 旨とするもので
327	注釈2	K rgitta → Birgitta
419	右列8	28c37.11_80 → 28c37.11_81
	右列9	「— 28c37.11_81」を削除
448	中列36	レッド・ロビン' → 'レッド・ロビン'
454	左列	15行目の次に「— 28c9.10_11」を挿入
473	左列27	— → ハナナ

[*] 「13 *Centella*」としてセリ科に移すことにより注記「(←セリ科、←チドメグサ科)」を削除。そのあと「14 *Chaerophyllum*」となり以下「*Torilis*」まで順送りに属番号が変る。第2刷の索引では以上の関連する項目の属番号も併せて変更された。またウロギ科における属番号変更を避けるため「3 *Dendropanax*」の前に次の2行を挿入。

2 *Cussonia* (キュソニア) キュソニア属

Cussonia arborea [熱帯アフリカ]、*C. paniculata* (栽)